

個別の人权課題		高齢者	
校種	高等学校	本時に関わる 3つの側面	知識的側面 ◎
対象学年等	第1学年		価値的・態度的側面 ○
教科等	家庭基礎		技能的側面
単元名	高齢期の生活と福祉		

## 1 単元の目標及び計画

### (1) 単元の目標

- ア 高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解するとともに、生活支援に関する基礎的な技能を身に付ける。
- イ 高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身に付ける。
- ウ 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢期の生活と福祉について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために、実践しようとする。

### (2) 単元の計画

- 1次・・・高齢社会に生きる
- 2次・・・高齢者を知る
- 3次・・・高齢者サポートと介護の心
- 4次・・・高齢社会を支える仕組み（本時）

## 2 学習指導要領等の該当箇所

高等学校学習指導要領・第2章・第9節家庭・第2款・第1家庭基礎

### 2 内容 A 人の一生と家族・家庭及び福祉

#### (4) 高齢期の生活と福祉

- ア 高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解するとともに、生活支援に関する基礎的な技能を身に付けること。
- イ 高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について考察すること。

## 3 本時の目標

介護保険制度の仕組みやサービスの内容、高齢者を支える地域社会の役割について理解する。

## 4 人権教育との関わり

この単元では、高齢期の生活と福祉について学習する中で、個別の人権課題である「高齢者」に関連する内容を取り扱います。具体的には、高齢者の就労問題、高齢者の暮らし方等の生活実態調査資料等を基に高齢期の状況を把握したり、祖父母や身近な高齢者から生きがい、社会参加、健康問題と介護、生計の維持等について聞き取ったりする活動や、老老介護、高齢者虐待などの現代の高齢者介護に関する事例を取り上げることで、高齢期になっても誰もが安心して自立的な生活を送ることができる社会について理解できるようにすることを大切にしています。

## 5 本時で育てたい3つの側面

知識的側面	人権を支援し、擁護するために活動している国内外の機関等についての知識
価値的・態度的側面	自他の価値を尊重しようとする意欲や態度

## 6 本時の学習過程

学習過程等	人権教育との関わり等	資料等
<p>・「老老介護」や「高齢者虐待」等、現代の高齢者介護に関する事例から高齢者を取り巻く社会環境について触れ、本時の学習への関心を高める。</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>【課題】</b>高齢者を支えるために、社会にはどのような仕組みがあるのかを知ろう。     </div>		
<p><b>■学習活動</b></p> <p>【介護保険制度の仕組みについて調べ、交流しよう。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険制度は、高齢者が介護を必要とする状態になってもできる限り自立した日常生活が営めるよう社会全体で支え合うことを理念としている。</li> <li>・日本に住所を持つ40歳以上の者は全て加入し、月々保険料を支払っている。</li> <li>・介護サービスを利用するには、自治体の介護認定を受けることが必要である。</li> <li>・要介護度に応じて、1～3割の費用を負担することでサービスを利用することができる。</li> <li>・介護保険が提供する介護サービスには、自宅で暮らしながら利用できる居宅サービスや、入所して利用できる施設サービス等がある。</li> </ul>	<div style="background-color: #f4e9d8; padding: 10px;"> <p><b>【知識的側面】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権を支援し、擁護するために活動している国内外の機関等についての知識</li> </ul> <p><b>【指導上のポイント】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制度の利用により、高齢者ができる限り自立して暮らすことを支えるとともに、介護をしている家族の負担の減少にもつながることを確認する。</li> </ul> </div> <div style="margin-top: 20px;"> ○資料「ひろしま高齢者ガイドブック」 (広島県健康福祉局)     </div>	
<p><b>■学習活動</b></p> <p>【高齢者を支える地域の役割について調べ、交流しよう。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケアシステムとは、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための総合的な支援体制であり、医療や介護、介護予防、住まい、日常生活の支援等のサービスを連携させることで、高齢者の誰もが地域で必要な支援を受けられるようになるという考え方であり、このシステムの構築が求められている。</li> <li>・高齢者の孤立を防ぎ、介護者である家族の生活を支えるために、地域住民の交流の場の設置や運営、市民団体やボランティアを中心とした高齢者の見守り、日常生活の手助け等が重要である。</li> </ul> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>【まとめ】</b>介護保険制度を利用してすることで、高齢者は必要なサービスを低額で利用することができる。介護をしている家族などは、介護の負担が軽減され、福祉の専門家と連携して高齢者の自立した生活を支えることができる。地域包括ケアシステムの構築や地域住民による支援等により、高齢者の生活を地域で支えることが重要となる。     </div>		<div style="margin-top: 20px;"> ○資料「地域包括ケアシステム」(厚生労働省ホームページ)     </div>
<p><b>■学習活動</b></p> <p>【高齢者と共に、社会の一員としてどのような社会を構築していくべきか話し合おう。】</p> <p>(例) 高齢者の自立した生活を支援することができるよう、自分にできることを考えていきたい。</p> <p>(例) 高齢者にとって不都合なことに気づけるよう、引き続き学んでいきたい。</p> <p>(例) 仕事や社会的な活動(町内会の活動等)が生きがいとなっている高齢者も多いことを学んだ。地域行事に積極的に参加し、高齢者とより関わり、一緒に学んでいきたい。</p>	<div style="background-color: #f4e9d8; padding: 10px;"> <p><b>【価値的・態度的側面】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自他の価値を尊重しようとする意欲や態度</li> </ul> <p><b>【指導上のポイント】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分と高齢者の双方にとってよりよい関わり方となることが重要であることを確認する。</li> </ul> </div>	